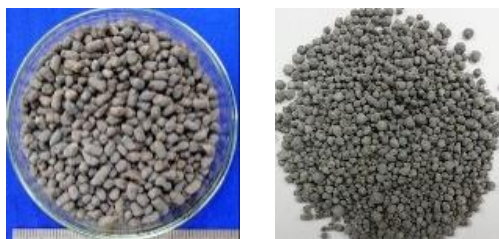


堆肥入り混合肥料による施肥と土づくり

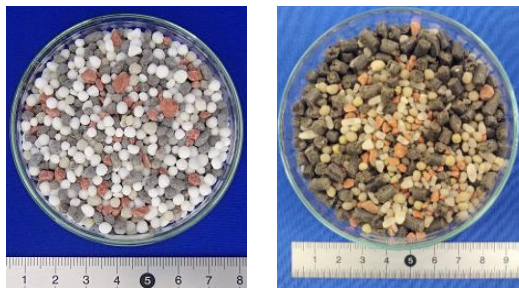
- 肥料原料はその多くを海外から輸入してるが、堆肥は国内の有用資源。
- 堆肥入り混合肥料は、堆肥と普通肥料（化成肥料など）を混合し、堆肥に含まれる肥料成分を利用できることに加え、散布がしやすいなど様々なメリットがある。
- ・持続可能な環境調和型農業への貢献： 化学肥料の削減
- ・生産者に与える影響： 化学肥料の高騰対策、堆肥の投入による地力維持

◆ 堆肥入り混合肥料



混合堆肥複合肥料

堆肥と化学肥料を混合・一粒化した肥料



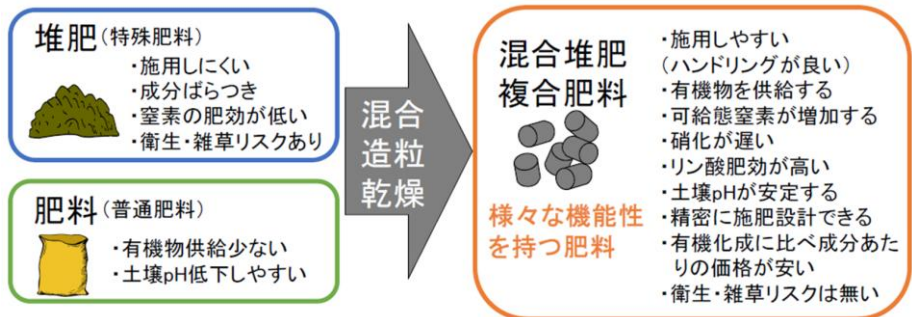
堆肥入り指定混合（配合）肥料（BB肥料）

地域の特性に合わせた肥料配合が可能、ペレット堆肥なども配合できる

◆ 堆肥入り混合肥料のメリット

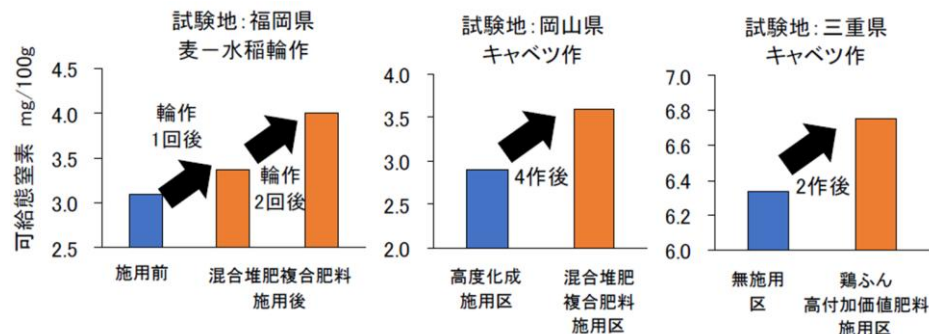
（農研機構発行「混合堆肥複合肥料の製造とその利用」から抜粋）

http://www.naro.affrc.go.jp/publicity_report/publication/files/kongotaihi_manual.pdf



◆ 堆肥入り混合肥料の施用によって地力UP

堆肥由来の有機態窒素の一部は連用により、土壌の可給態窒素を増加させる



朝日アグリア(株)エコレット®による試験